

**経済成長戦略**

経済成長を戦略的に推進していくため、目指すべき将来像、基本戦略、取組みの方向性を設定しました。

**◆目指すべき将来像**

環境都市「豊岡エコバレー」(若者を呼び込み、持続可能な地域経済・産業を目指す)

※エコバレー…エコは「エコロジー」の略称、バレーは「谷間、盆地」を意味する。

**◆基本戦略**

**①「豊岡の特色を伸ばす」**

↓強みをさらに強化し、差別化を図る!

「コウノトリ悠然と舞うふるさと」を目指すべきまちの将来像と定め、コウノトリも住める環境づくりを実践してきた結果、環境と経済の共鳴が生まれています。

さらにそれを発展させ、エコ企業の集積にとどまらず、エコハウスの普及、地産地消やエコツーリズムの推進、バイオマスの推進などにより、豊岡の特色を伸

ばし、環境都市「豊岡エコバレー」を目指します。

**②「豊岡の課題を克服する」**

↓弱みを認識し、解決に向けたアクションを!  
・域外からのマネーの獲得を拡大する

今後、域内市場産業が縮小することが予測されることから、域外からのマネーの獲得を拡大します。

・域内の経済循環を高める(域外へのマネーの流出を縮小する)

特に製造業の場合、原材料などは市外からの供給に依存している状況であり、今後は、域内での経済循環を高めます。

**◆取組みの方向性**

(表4)のとおり、豊岡市の特色や経済・産業の課題を踏まえて、「産業の活性化」、「地域資源の多様な連携・活用」、「地域の魅力向上」、「人材の確保」の4項目を取組みの方向性とし



**重点施策とプロジェクト**

(表5)のとおり、取組みの方向性などを踏まえ、高い施策効果が期待できるものを6つの重点施策とし、経済成長の推進エンジンとなる15の戦略プロジェクト「戦略PJ」を展開します。

また、5つの検討プロジェクト「検討PJ」は、調査研究した上で、実施の是非を判断するものです。

**進行管理と推進体制**

**◆進行管理**

「豊岡市経済成長戦略会議」で経済成長戦略の進行管理を行い、「豊岡市事務事業評価」で各プロジェクトの効果を評価・検証します。その評価結果に基づき、「豊岡市経済成長戦略会議」で見直しなど(廃止・改善・拡充・追加)を行います。なお、見直し結果は必要に応じ、予算編成や組織改編などに反映します。

**◆推進体制**

戦略プロジェクトは、市担当課が単独で取り組むだけでなく、市関係課や関係

機関・団体が連携しながら推進します。また、プロジェクトの中には、豊岡市は支援に回り、民間が実施主体となって取り組むものもあり、官民パートナーシップの下、推し進めていきます。詳細は、市ホームページをご覧ください。

(表4) 主な豊岡市の特色や課題を踏まえた取組みの方向性

<p>■豊岡型環境創造型農業や環境経済型企業の集積の推進</p> <p>□企業の技術力向上や新市場開拓の支援、所得を獲得する移出力の高い企業誘致が課題</p> <p>⇒産業の活性化(地域経済を元気にするまちづくり)</p>
<p>■豊岡型地産地消の推進</p> <p>□新たな観光分野の掘り起こしや豊岡の認知度を高め集客を図ることが課題</p> <p>⇒地域資源の多様な連携・活用(何度も訪れたくなるまちづくり)</p>
<p>□商店街の集客力の減退や中心市街地の空洞化に対する対策が課題</p> <p>⇒地域の魅力向上(快適で暮らしやすいまちづくり)</p>
<p>□地元企業が若者に知られておらず、若者が流出し、人材確保が課題</p> <p>⇒人材の確保(活力を生むまちづくり)</p>

(表5)重点施策とプロジェクト

重点施策ごとの戦略(検討)プロジェクト		実施年度			
		平成21年	平成22年	平成23年	～平成31年
<b>重点施策1 産業競争力の強化支援</b>					
戦略PJ 1	(新規)産業技術等PRによる取引拡大の支援 ・産業技術等ガイドブック作成、産業技術等ホームページ開設等		一部、調査研究		
戦略PJ 2	(新規)技術革新等支援補助金制度の創設 ・新技術・新製品等の研究開発支援補助金の創設 ・創業・新事業支援補助金の創設				
戦略PJ 3	(新規)事業承継マッチング支援 ・譲渡希望事業者と事業承継希望者とのマッチング支援				
検討PJ 4	(新規)産官学連携体制の構築 ・本市の直面する課題解決のための産官学連携体制の検討		(県立大経済学部との連携継続)	連携構築・拠点整備等の調査研究	
検討PJ 5	(既存拡大)コウホリ育むお米等の海外販路開拓の支援 ・海外展示会への出展、海外バイヤー招聘の検討		(海外展示会参加)	調査研究	
戦略PJ 6	(新規)環境共生型住宅の普及(一部、検討含む) ・環境共生型住宅の普及啓発、市産材の供給体制確立の検討				
<b>重点施策2 企業誘致の推進</b>					
戦略PJ 7	(既存拡大)環境経済型企業及び市内取引循環を高める企業の誘致の推進 ・企業誘致のための条件整備、新たな優遇施策の検討		(企業誘致は継続実施)	専属部署設置、優遇施策検討	企業誘致報酬制度創設
<b>重点施策3 ふるさと情報発信の推進</b>					
戦略PJ 8	(新規) [仮称] ふるさと応援団の設置 ・ふるさと情報発信のための「ふるさと応援団」の設置		仕組み等の検討		
検討PJ 9	(新規)ふるさとアンテナショップの開設 ・全国情報発信戦略拠点となるアンテナショップの開設を検討		調査研究		
<b>重点施策4 地域資源を活用した観光客の誘致</b>					
戦略PJ 10	(既存拡大)体験型観光プログラムの拡充 ・特性を生かした体験メニューの充実と情報発信による観光客誘致				
検討PJ 11	(新規)B級ご当地グルメの開発支援 ・B級グルメの開発支援、PR		調査研究		
戦略PJ 12	(新規)ジビエ料理(鹿肉)の開発支援 ・旅館、民宿等で提供するジビエ料理の開発支援、PR		開発支援	本格実施	
検討PJ 13	(新規)地産地消による「健康料理」の創出支援 ・地産地消によるエコ料理、健康料理の開発支援、PR		調査研究		
戦略PJ 14	(既存拡大)海外教育・修学旅行の誘致促進 ・海外からの環境学習型教育旅行、体験型修学旅行の誘致促進				
<b>重点施策5 中心市街地の魅力向上の支援</b>					
戦略PJ 15	(新規)中心市街地活性化計画の策定及び推進 ・計画を策定し、中心市街地のまちづくりを推進		計画策定	計画推進	
<b>重点施策6 労働力確保の支援</b>					
戦略PJ 16	(新規)就職フェアの開催 ・大学等卒業予定者等若年者を対象とした就職フェアの開催		(先行実施)		
戦略PJ 17	(新規)企業ガイドブックの作成、PR ・市内企業を掲載した企業ガイドブックの作成、PR		(先行実施)		
戦略PJ 18	(新規)学校職員の企業(工場)見学会の開催 ・市内高校職員を対象とした企業見学会の開催				
戦略PJ 19	(新規)インターンシップ(職場体験)の実施 ・大学生等を対象とした就業体験の実施				
戦略PJ 20	(新規)定住促進 ・田舎暮らし体験の実施、空き家バンク設置等		(態勢整備)		